

世界13カ国20名の行政官が 福岡女子商業高校の「女子商マルシェ」を訪問、交流します

JICAでは、開発途上国から国造りの担い手となる人材(主に行政官や研究者)を日本に招き、大学での専門分野の研究支援を行うとともに、日本の文化や歴史等を学ぶ機会を提供しています。

今回、学位取得のため福岡市及び北九州市内の大学に留学中の海外の行政官等20名が、福岡女子商業高等学校(以下、「女子商」)が実施する「女子商マルシェ(*1)」を訪問します。「女子商マルシェ」は、女子商のビジネス教育の集大成という位置づけで、生徒がビジネスに関する知識・技術を用い、店舗経営の実習をする場です(過去最高来場者実績10,000人以上)。本年度の女子商マルシェで、海外の行政官が、高校生が販売する店舗をまわり様々な交流を行います。取材いただける場合は、12月1日(金) 12:00までに問い合わせ先までご連絡ください。

■訪問予定者

20名

出身国(13カ国):アフガニスタン、カンボジア、エジプト、エチオピア、ホンジュラス、インドネシア、ケニア、モンゴル、ナミビア、ペルー、フィリピン、タンザニア、ウガンダ

■取材対象日程

12月2日(土) 11:30 ~ 14:30 第17回 女子商マルシェ

■場所

福岡女子商業高等学校(福岡県那珂川市片縄北1丁目4番1号)

■概要

- ・海外の行政官が、女子商マルシェ内の様々な店舗をまわりやりとりをすることで、日本の学生による企画や、地域の企業の製品やサービスについて体験しながら学びます。
- ・研修員リストは、取材時までにご案内いたします。
- ・スペースや時間帯により、取材可能人数等に制限が出る場合があります。

*1 <https://yashima.ac.jp/fgchs/?p=6133>

【本件に関する問い合わせ先】

JICA九州 研修業務課(担当 三浦)

TEL 080-7145-2742 FAX 093-671-0979

E-Mail Miura.Sho@jica.go.jp (@は半角に置き換えて下さい)